

富岡の空き地を利用した交流イベントおよび町民ふれあい花壇整備事業

～NPO法人コースター～

富岡町心の復興事業計画書

取組の目的・概要、効果・特徴

取組全体の目的・概要: 令和8年3月現在、富岡町町内居住者は約2,700名に留まっており、同町における永続的な発展のためには更なる住民の帰還を促進し賑わいを創出する必要がある。このため、避難した住民や既に帰還を果たした住民などを対象に、当町と関わるきっかけをつくり、帰還促進や生活の質の向上に寄与することを目的としたイベントを開催し、更なる帰還促進や定住意識の啓蒙を図り、同町の発展に繋げることを目的とする。また、空き地を活用して定期的な交流会および市民花壇を整備することで景観整備とコミュニティ創出を目指す。

取組の効果・特徴:

- ・空き地を活用して定期的な季節行事を被災者・移住者問わず、提供することでオープンな町内コミュニティ・場づくりによる賑わい創出を行う。
- ・お盆や彼岸シーズンに、ふれあい花壇で栽培したお墓や神棚に備える植物をテイクフリーで持っていける場をつくりつつ、町内で活動する団体の紹介ブースをつくることで、今の町の様子や人と関われる場づくりを行う。

取組内容

【取組「事業名: ふれあい花壇整備事業」】

- 取組内容:
 - ・富岡町内にある空き地の一角で町民による自由に栽培ができるふれあい花壇を運営する【既存】
 - ・毎月1回程度(全10回程度)、花壇整備をしながらお茶を飲みながら交流する交流会も提供する。【既存。一部拡充】
 - ・毎月の交流会の他、餅つきや芋煮会といった季節行事イベント(年3～4回)を町内の空き地で実施することで、ハードルの低いコミュニティづくりを行う【新規】
 - ・年1～2回(8月)、お盆やお彼岸の際、ヒガンバナ、菊やサカキといった墓参りや神棚へのお供え物をフリーにテイクアウトできるフリーイベントおよび町内で活動する事業者・キッチンカーによるプチマルシェイベントの開催を実施する。町外で生活する被災者と現在町内で活動する事業者とのネットワークと賑わいづくりを目指す【新規】
- 開催場所: 富岡町町内(旧あづま旅館跡地他)
- 広報方法: 町内広報や党団体のSNS(主にinstagram)の告知と広告にて参加者の募集を行う。



次年度以降の展開

- ・将来的に空き地の利活用の促進で実際に販売をしてくれるキッチンカー業者を誘致する
- ・今回は富岡地区で実施するが、夜の森地区や複数地域でのふれあい花壇とマルシェや朝市イベントなど、エリア・コンテンツ拡充をして、賑わい創出とともに町内の空き地利活用を活発的に行う